



話すこと・聞くこと

提案と助言

組

番 名前

たしかめよう

(高学年)

【助言】

相手の立場や状況に合わせて、適切な助言をする時の三つのステップを知る。

1 けいたさんのグループでは、来月の遠足のレクリエーション活動で何をするかについて話し合っています。けいたさんの提案に対して、グループのメンバーが助言をしています。それぞれの助言の内容について、ステップ3のどの助言に対応していますか。番号を書きましょう。

【けいたさんの提案】

来月の遠足のレクリエーション活動では、みんなでドッジボールをするのがよいと思います。ドッジボールは、休み時間によくしています。また、準備がかんたんです。だからドッジボールをすることを提案します。



わたしは以前レクリエーション活動の提案をしたとき、学級でとったアンケート調査の結果をもとに提案したら説得力があったような気がするわ。けいたさんもぜひ、調査をしてみてもどうかしら。



みんなでできる遊びはほかにもいろいろ考えられるけれど、それらと比べてドッジボールがよい理由を提案の中で述べた方がよいね。



レクリエーション活動の目的は、みんなで楽しく遊ぶことよね。その目的にドッジボールをすることがふさわしいという理由を、提案の中に入れるとよいと思うわ。



晴れたときはドッジボールをしてもよいと思うけれど、雨が降ったときはどうするのかしら。天気のこととも考えて提案するとよいと思うわ。



【助言をする時の3つのステップ!】

ステップ1 共感

- 相手の顔を見て集中して聞く。
- あいづちを打ったり、うなずいたりして聞く。
- 大事なことを落とさないように、必要に応じてメモを取って聞く。
- 相手の立場や状況を理解しながら聞く。
- 相手の良いところを見つけながら聞く。

ステップ2 質問

- 分からない点を明確にするために質問する。
- 相手のもつ情報を確かめるために質問する。
- 話を聞いて理解したことが正しいのかどうか確認する。
- 相手のもつ情報を整理したり、目的を確認したりする。
- 自分の考えと比べて聞き、相違点について質問する。

ステップ3 助言

- 自分の直接体験(成功例や失敗例)をもとに助言する。...1
- 収集した知識や情報をもとに助言をする。...2
- 相手のもち得ていない観点をもとに助言をする。...3
- 相手の選択の幅を広げるように助言をする。...4
- 相手を再確認できるように助言をする。...5



場所についてインターネットで調べてみたけれど、学級のみんなでドッジボールができるような広さではないみたいよ。だから、せまい場所でもできる方法を提案したらよいと思うわ。





話すこと・聞くこと

提案と助言

組

番 名前

たしかめよう

(高学年)

【助言】

相手の立場や状況に合わせて、適切な助言をする時の三つのステップを知る。

1 けいたさんのグループでは、来月の遠足のレクリエーション活動で何をするかについて話し合っています。けいたさんの提案に対して、グループのメンバーが助言をしています。それぞれの助言の内容について、ステップ3のどの助言に対応していますか。番号を書きましょう。

【けいたさんの提案】

来月の遠足のレクリエーション活動では、みんなでドッジボールをするのがよいと思います。ドッジボールは、休み時間によくしています。また、準備がかんたんです。だからドッジボールをすることを提案します。



1



わたしは以前レクリエーション活動の提案をしたとき、学級でとったアンケート調査の結果をもとに提案したら説得力があったような気がするわ。けいたさんもぜひ、調査をしてみてもどうかしら。

みんなでできる遊びはほかにもいろいろ考えられるけれど、それらと比べてドッジボールがよい理由を提案の中で述べた方がよいね。



4

5



レクリエーション活動の目的は、みんなで楽しく遊ぶことよね。その目的にドッジボールをすることがふさわしいという理由を、提案の中に入れるとよいと思うわ。

晴れたときはドッジボールをしてもよいと思うけれど、雨が降ったときはどうするのかしら。天気のこととも考えて提案するとよいと思うわ。



3

【助言をする時の3つのステップ!】

ステップ1 共感

- 相手の顔を見て集中して聞く。
- あいづちを打ったり、うなずいたりして聞く。
- 大事なことを落とさないように、必要に応じてメモを取って聞く。
- 相手の立場や状況を理解しながら聞く。
- 相手の良いところを見つけながら聞く。

ステップ2 質問

- 分からない点を明確にするために質問する。
- 相手のもつ情報を確かめるために質問する。
- 話を聞いて理解したことが正しいのかどうか確認する。
- 相手のもつ情報を整理したり、目的を確認したりする。
- 自分の考えと比べて聞き、相違点について質問する。

ステップ3 助言

- 自分の直接体験(成功例や失敗例)をもとに助言する。...1
- 収集した知識や情報をもとに助言をする。...2
- 相手のもち得ていない観点をもとに助言をする。...3
- 相手の選択の幅を広げるように助言をする。...4
- 相手を再確認できるように助言をする。...5



2



場所についてインターネットで調べてみたけれど、学級のみんなでドッジボールができるような広さではないみたいよ。だから、せまい場所でもできる方法を提案したらよいと思うわ。